様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（　5

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,434	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,417	人	利用者の１日の平均労働時間数	6.57	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（3月～2月）

前々々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-1,732	円	利用者に支払った賃金総額	24,271,000	円	収支	▲ 26,003,000	円

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,431,000	円	利用者に支払った賃金総額	21,091,000	円	収支	▲ 19,660,000	円

前年度　（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	434,000	円	利用者に支払った賃金総額	21,484,000	円	収支	▲ 21,050,000	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている　☑

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている　☑

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている　☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている　☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている　☑

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている　☑

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている　☑

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている　☑

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している　☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。　☑

※研修名 就労定着支援セミナー
研修講師　朝日雅也、山口明乙香
実施日・受講者数　1 月　30 日　3 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している　☑
企業による障がい者雇用連携ネ
実施日　10 月　25 日
※学会誌等名
掲載日　12 月　24 日
発表テーマ　農福連携による地場商品の開発と拡販

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている　☐
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。　☑
※商談会等名　枝豆、野沢菜商談会
主催者名　飯山中央市場㈱
日時　6 月　13 日
内容　枝豆出荷形態、総量、単価
野沢菜新規出荷

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している　☑
◎当該人事評価制度を周知している　☑
人事評価制度の制定日令和２　年　7 月　13 日
人事評価制度の対象職員数　3 名
うち昇給・昇格を行った者　2 名
当該人事評価制度の周知方法
個別面談による説明

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している　☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している　☐
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている　☐
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている　☐
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。　☑
※受理日　令和 5 年　6 月　8 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。